

令和2年度

事業報告書

目 次

1. 事業の概要	1 頁
2. 公益目的事業の実施状況	
(1) 文化芸術の振興を図るための催し物、講座及び展示等の実施 に関する事業	
○東大阪市民美術センター	2 頁
○協会本部が行った事業	4 頁
(2) 科学・文化教室、演劇、演奏会及びスポーツ活動を通じて、 児童文化の育成を図る事業	
○東大阪市民立児童文化スポーツセンター	5 頁
(3) 郷土の文化遺産に関する資料収集と保存及び公開普及を図る 事業	
○東大阪市民立郷土博物館	9 頁
○鴻池新田会所	14 頁
○東大阪市民立埋蔵文化財センター	18 頁
(4) 文化芸術活動等を推進する施設の管理運営事業	
○東大阪市民美術センター利用状況	19 頁
○東大阪市民立児童文化スポーツセンター利用状況	20 頁
○東大阪市民立郷土博物館利用状況	22 頁
○鴻池新田会所利用状況	23 頁
○東大阪市民立埋蔵文化財センター利用状況	25 頁
3. 庶務事項	
(1) 理事会に関する事項	26 頁
(2) 評議員会に関する事項	27 頁
(3) 監査に関する事項	27 頁
(4) 役員及び評議員名簿	28 頁
(5) 協会職員の構成	29 頁
(6) その他	30 頁

1. 事業の概要

当協会は、平成3年1月の設立以来、東大阪市が設置する公の施設の効率的な管理及び市行政の補完的な業務を行い、施設利用の拡大を図ることにより、市民サービスの向上と市民福祉の増進に寄与することを目的に運営を行ってきました。

平成24年4月に公益財団法人へ移行してからは、公共施設が地域において果たすべき役割、使命を十分認識し、各施設の特性を活かした生の舞台芸術の公演、優れた美術品や遺跡からの出土品の展示、文化芸術にかかる体験学習や講演会などの事業を様々な形で提供し、身近に本物と出会い触れ合い体験する機会を通して、市民の方々の文化芸術に対する理解と親しみを深めていただき、潤いのある豊かな地域社会の実現に向けて積極的に事業活動を展開しています。

また、施設の運営に関しては、いずれの施設においても安心・安全に万全を期した適正な管理を行うとともに、お客さまの多種多様なニーズを幅広く収集し、分析のうえ随時改善していくなどサービスの向上に努めています。

令和2年度は指定管理者として東大阪市民美術センター及び児童文化スポーツセンター（両施設は4月1日から9月30日まで）、また郷土博物館、鴻池新田会所、埋蔵文化財センターの事業運営を担い、

- (1) 文化芸術の振興を図るための催し物、講座及び展示等の実施に関する事業
- (2) 科学・文化教室、演劇、演奏会及びスポーツ活動を通じて、児童文化の育成を図る事業
- (3) 郷土の文化遺産に関する資料収集と保存及び公開普及を図る事業
- (4) 文化芸術活動等を推進する施設の管理運営事業

などの公益目的事業の充実を図るとともに、円滑かつ健全な運営に努めました。

事業の詳細につきましては、以下のとおり報告いたします。

2. 公益目的事業の実施状況

(1) 文化芸術の振興を図るための催し物、講座及び展示等の実施に関する事業

○東大阪市民美術センター（令和2年4月1日から令和2年9月30日）

市民に親しまれる文化振興の活動拠点として、市内外の優れた芸術作品を紹介する特別展の開催をはじめ、市内の文化団体、各種グループの活動成果や作品を発表する場として当センターを広く一般に開放し、また各種の創作講座を開催するなど、文化振興事業の推進に努めていますが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大予防対策を講じて事業を実施しました。

特別展「みんなで選んだ版画展 大阪府20世紀コレクションより」は、大阪府20世紀美術コレクションの中から、まとめて観る機会の少ない180点に及ぶ版画作品の展覧会とし、作品の選定は当センターの登録ボランティアと学芸員が行いました。企画展「ええとこ写真展」では、写真を通して東大阪市の魅力を広く市内外に紹介しました。

1) 特別展（会期日数28日 観覧者数717人）

展示別	展覧会名	会期	内容	観覧者
特別展	みんなで選んだ版画展／ 大阪府20世紀コレク ションより	H32. 8. 6 ～9. 6 (28日間)	大阪府20世紀美術コレクションの中 から版画作品を拝借し、当センターの登 録ボランティアスタッフとともに展覧会 を作り上げることを目的として企画しま した。 具体的には、約800点に及ぶ大阪府 現代版画コレクションの中から主要な作 品を600点程度に絞った後、企画目的 に賛同したボランティアスタッフが来場 者に紹介したい作品を150～200点 程度に選定しました。選定した作品をも とに、当センター学芸員が版画から見た 関西の美術の流れや版画作品の魅力が汲 める展示構成を考えました。	717人
			ギャラリートーク	
		H32. 8. 6 ～9. 6 (28日間)	蓄音機によるSPレコード試聴会	8/8 12人 8/9 9人 8/15 8人 8/16 9人 8/22 9人 8/23 13人 8/29 12人 8/30 12人 9/5 17人 9/6 15人
	木とのふれあいワールド つちやあゆみ サウンドワンダーランド (仮称)	H32. 7. 30 ～9. 6 (予定)	約20点の作品を見るだけではなく、 実際に触って体験できるゾーンや演奏体 験ゾーンなど参加型の展示とし、子ども から大人まで幅広い世代に芸術に触れ、 親しんでいただく機会を提供する特別展 を予定していましたが、新型コロナウイルス 感染拡大予防のため中止となりました。	

2) 企画展 (会期日数15日 観覧者数896人)

展示別	展覧会名	会期	内容	観覧者
企画展	ええとこ写真展	H32. 7. 21 ～8. 2 (12日間)	令和元年度に開催し、好評であった地域市民・大学との共同企画「東大阪町工場写真展」の第2弾として考案。東大阪市内在住のアマチュアカメラマンが東大阪の魅力を再発見し、広く市内外に紹介しました。	614人
	創作講座作品発表展 「夢をかたちに展」	H32. 9. 25 ～9. 27 (3日間)	サンデーデッサン教室、はじめての油彩教室、はじめての水彩画教室の生徒による作品を発表しました。 デッサン (計3回) 12人 はじめての油彩教室 静物デッサン・油彩実習 (計8回) 7人 はじめての水彩画教室 静物デッサン、水彩画実習 (計8回) 12人	282人

3) 創作講座 (3講座開催 受講者数31人)

期	講座名	開催日	内容	受講生
第66期	サンデーデッサン教室	H32. 7. 19 8. 23 9. 13	静物・鉛筆デッサン教室 (計3回)	12人
	はじめての油彩教室	H32. 7. 22 ～9. 9	静物デッサン・油彩実習 (計8回)	7人
	はじめての水彩画教室	H32. 7. 23 ～9. 10	静物デッサン・水彩画実習 (計8回)	12人

4) ひるさがりロビーコンサート (自主事業)

回	演奏者・グループ名	開催予定日	内容	
210回	市川千明	H32. 4. 25	アコースティックギター	新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となりました。
211回	C'est la vie(セラヴィ)	H32. 6. 20	ピアノソロ・連弾	
212回	中村美佐子 中世古やよい	H32. 7. 24	ソプラノ ピアノ	
213回	BIRTH (バース)	H32. 9. 19	パーカッション	

5) ボランティア活動

93名 (女性79名、男性14名) の方々がボランティア登録され、無償で特別展など会場内の監視活動や日本庭園をはじめとする館外清掃、灌水作業などにご協力いただいておりますが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大予防のため活動はしていません。

○協会本部が行った事業

文化芸術に対する理解と関心を高めていただき、心の潤いと豊かさが育まれることを目的に、多くの方々に参加していただける事業に取り組んでいます。令和2年度は「宝くじ文化公演 ズーラシアンブラスwith大阪交響楽団」開催業務に携わりました。

事業名	実施日	参加者	内容
宝くじ文化公演 ズーラシアンブラス with大阪交響楽団	R3. 2. 28	460人	ズーラシアンブラスと大阪交響楽団の出演によるコンサート。新型コロナウイルス感染対策を講じて開催しました。 公演にあたり、開催業務として広報活動やチケット販売、当日の運営に携わりました。

(2) 科学・文化教室、演劇、演奏会及びスポーツ活動を通じて、児童文化の育成を図る事業

○東大阪市立児童文化スポーツセンター（令和2年4月1日から令和2年9月30日）

子どもたちが楽しみながら科学・文化などへの関心を高め、知識や技能を習得するとともに、自発的に参加体験、相互交流の中で、学習意欲の向上や健全な人間関係が構築されるなど、子どもたちがより広い視野を持ち豊かな感性を育めるよう、児童の文化・教育普及活動の推進に努めました。

1) プラネタリウム投影

◎一般投影（新型コロナウイルス感染拡大予防対策を講じて実施しました。）

番組名	投影期間	内容	参加者
「星うさぎと月のふね」	R2. 4. 28 ～9. 27 (78回)	誰かに贈りたくなる絵本として話題になった絵本が原作となり、幻想的な絵と心に響く数々の言葉で心に癒しを演出します。読み聞かせ型の番組です。	526人
「忍たま乱太郎の宇宙大冒険 —太陽系のお友達の段—	R2. 4. 28 ～9. 27 (219回)	忍たま乱太郎と仲間たちが繰り広げるハラハラドキドキの大冒険です。プラネタリウムに初登場。	2,707人
「おじいちゃんへの手紙」	R2. 6. 9 ～7. 10 (28回)	七夕の話に絡めて、子どもたちに手紙を書く興味を持たせる番組になっています。	128人

◎学習投影（新型コロナウイルス感染拡大予防のため実施しませんでした。）

番組名	投影回数	内容	参加者
低学年・幼児番組 「星座動物園」	0回	主人公の子どもが夢の中で、星座になっている動物たちと出会う物語。	
低学年・幼児番組 「しまじろうと たんじょうびのおほしさま」	0回	幼児におなじみのキャラクター、しまじろうたちが、空から落ちてきた彗星の comet と星空の大冒険にでかけます。	
低学年・幼児番組 「流れ星にのって」	0回	主人公の子どもが夢の中で、こぐまと一緒に流れ星にのっておうちを探す物語。	
中学年番組 「星空をたんけんしよう」	0回	主人公が怪盗カリオの出すクイズを解きながら星のことについて勉強していく物語。	
4年生番組 「スタジオ444」	0回	星の明るさと色の違い、星や月の動きなど教科書に沿った内容を、動画を使いながら楽しくわかりやすく紹介する番組。	

2) 各種教室・事業

事業名	開催日	内容	参加者
星空教室	R2. 4 ～R2. 7	子どもたちが楽しみながら宇宙や星について関心を高め、知識を身につけます。プラネタリウムでの星空観察を中心に、天体観測実習なども交えた継続的な教室ですが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となりました。	
星をみる会	R2. 6 ～R2. 8	季節の星座や惑星を中心にした天体観望会。肉眼、双眼鏡や望遠鏡を使って実際の星空を観察しますが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となりました。	
夏休み星空たんけん隊	R2. 8	宿泊を伴う3日間の星空教室。天体観測の基礎知識、天体望遠鏡の使い方などを学習しますが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となりました。	
生物教室	R2. 4 ～R2. 7	子どもたちが楽しみながら生物について関心を高め、知識を身につけます。野外観察や顕微鏡を使った実習などを交えた教室ですが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となりました。	
バイオリン教室	R2. 4 ～R2. 7	初歩的な教材を使い、バイオリンの各部の名称、持ち方、弾き方などの指導と簡単な曲の演奏を行い、ドリーム21での発表会においてその成果を発表しますが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となりました。	
ハンドベル教室	R2. 4 ～R2. 7	初歩からハンドベルの演奏を学びますが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となりました。	
ドリーム21児童劇団 「フラップトリップ」	R2. 7 ～R2. 9 (6回)	小学3年生から高校生を対象にした児童劇団。新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに従って練習しました。	延53人
なわとあそぼう！教室	R2. 5 ～R2. 7	なわとびを通して身体の使い方やリズムのとり方を学び、体を動かすことを楽しむ教室ですが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となりました。	
ドリーム21管弦楽団 「チェルボ」	R2. 7 ～R2. 9 (4回)	18歳以上を対象とした管弦楽団。新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに従って練習しました。	延77人
1・2歳児の親子ふれあいあそび教室	R2. 5 ～R2. 7	子どもが自由に遊びを見つけ、体を動かす環境の中で、保護者が一緒に遊ぶことを通して情緒の安定などについて指導しますが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となりました。	

事業名	開催日	内容	参加者
ものづくり教室（陶芸）	R2. 5 ～R2. 8	親子陶芸教室、子ども陶芸教室ですが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となりました。	
親子で楽しむLED体験教室	R2. 7	消費生活センターとパナソニック株式会社ライフソリューションズ社との共催で、親子で楽しむLED体験教室を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となりました。	
一輪車教室	R2. 7. 23 ～7. 25 (3日間)	一輪車の正しい乗り方の講習です。新型コロナウイルス感染拡大予防対策を講じて実施しました。	延54人
夏休み工作教室	未定	貯金箱・風鈴・スノードーム・木のおえかき時計のキットがあり、自由に作っていただけますが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となりました。	
ものづくりひろば(季節工作)	R2. 6	七夕のさき飾りづくりを予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となりました。	
爆笑!星兄プラネタリウムショー	H32. 8. 10	春と夏の代表的な星座や星空について、笑いを盛り込んだ解説のプラネタリウムショー。新型コロナウイルス感染拡大予防対策を講じて実施しました。	113人
子ども文化劇場	R2. 5	人形劇のねこじゃらしの出演で、「ぼんたのじどうはんばいき・あかくなりたいな・さんさん△ちゃん」の企画でしたが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となりました。	
子ども映画サロン	未定	上映内容は未定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となりました。	
ゆめ劇場	R2. 5	ウクレレロビーコンサートを予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となりました。	
		おとぼけクラウンショーを予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となりました。	
ロビーイベント	未定	ロビーを利用してコンサートや個展などを開催し、来館者に楽しんでいただけますが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となりました。	
夏休み特別展 「忍者ひろば」	R2. 8. 8 ～8. 15 (8日間)	忍者文字のクイズや忍者武具の展示などで、子どもから大人まで忍者と触れ合ってくださいました。新型コロナウイルス感染拡大予防対策を講じて実施しました。	714人

事業名	開催日	内容	参加者
伝統文化事業	未定	大阪樟蔭女子大学茶道部によるお茶会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となりました。	
子どもお祭りひろば	未定	家族で楽しめるふれあいの場所。季節によってメニューが変わり、ドリーム21の風物詩的な催しとなっていましたが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となりました。	
出前教室	依頼なし	学校園や公共施設などとの連携事業として、講師派遣の依頼を受けて出向き、天体観望会など科学分野の講演や指導を行います。新型コロナウイルス感染禍の中、依頼なく実施に至りませんでした。	
子ども教室発表会	R2.7	当センター多目的ホールでハンドベル教室やバイオリン教室の練習の成果を発表する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となりました。	
親子チャレンジ教室	R2.4 ～R2.5 (6回)	2歳から就園前の子どもと一緒に、親子で楽しむ保育教室を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大予防対策を講じて実施しました。	延235人

3) 自主事業

- 英会話教室 令和2年4月～令和2年7月
ネイティブの講師を迎えたレッスン。新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止としました。
- 囲碁教室 実施日未定
初心者向けの教室。新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止としました。
- 将棋教室 実施日未定
初心者向けの教室。新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止としました。
- 世界の昆虫展 令和2年9月13日
普段見る機会が少ない珍しい昆虫を間近で見ることができ、子どもから大人まで楽しんでいただきました。新型コロナウイルス感染拡大予防対策を講じて実施しました。参加者112人。
- 大学生プラネタリウム 令和2年9月12日
大学生による30分間の生解説。新型コロナウイルス感染拡大予防対策を講じて実施しました。参加者87人。
- おきがるプラネタリウム 令和2年7月4日・9月5日
ドーム内を明るめにして、幼児が泣いてもおしゃべりしても大丈夫といった雰囲気の中、絵本の読み聞かせを感じさせる内容で、保護者も安心して鑑賞いただきました。新型コロナウイルス感染拡大予防対策を講じて実施しました。

(3) 郷土の文化遺産に関する資料収集と保存及び公開普及を図る事業

○東大阪市立郷土博物館

東大阪地域の歴史、文化財の調査、研究の成果並びに考古、民俗その他の各種資料の収集、保存、管理を行うとともに、各種資料をもとに展示事業、講座を開催し、四季に応じた昔の暮らしをテーマとした体験学習や史跡ハイキングなどの企画を通じて、市民が郷土文化や歴史に関する学習を深め理解し、郷土を愛する豊かな心を育めるよう普及啓発事業に取り組みました。

1) 展示

事業名	内容	実施時期 (観覧者)
常設展示 「かわちのくに」展	これまでの発掘調査や市民からの寄贈資料を通して、市内に人々が暮らし始めた約2万年前から昭和時代までの郷土の歩みを時代順に振り返りました。通史的内容であることから、小学6年生の社会科や総合学習との連携を図りました。	R2.4.1～R3.3.31 2,332人 新型コロナウイルス感染拡大防止のため4.1～5.22まで臨時休館
春季企画展示 「ものづくりのまち東大阪 古墳づくりのあゆみ」展	常設展示と並行して行う展示。 本年度はものづくりのまち東大阪の古墳づくりのあゆみを振り返ってみました。	R2.4.1～9.6 615人 新型コロナウイルス感染拡大防止のため4.1～5.22まで臨時休館
常設展示に伴う展示解説1	東大阪のあけぼの。(旧石器時代)	R2.4.4 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
春季企画展示に伴う展示解説	古墳づくりのあゆみ。	R2.5.5 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
夏季企画展示 「はかる道具」展	博物館に収蔵されている資料の中から、はかる道具を展示しました。	R2.6.2～9.6 520人
夏季企画展示に伴う展示解説	はかる道具。	R2.6.6 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
常設展示に伴う展示解説2	東大阪のあけぼの。(縄文時代)	R2.7.4 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
常設展示に伴う展示解説3	東大阪のあけぼの。(弥生時代)	R2.8.1 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
常設展示に伴う展示解説4	東大阪のあけぼの。(古墳時代)	R2.8.29 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
特別展示 「東大阪旅紀行」展	担当学芸員が調査、研究した成果を市民に公開します。東大阪の人々の旅の記録を通して郷土の歴史を理解していただきました。	R2.9.17～12.6 670人

事業名	内容	実施時期 (観覧者等)
常設展示に伴う展示解説 5	東大阪のあけぼの。(奈良・平安時代)	R2. 10. 3 3人
特別展示に伴う展示解説	東大阪旅紀行。	R2. 10. 10 新型コロナウイルス感 染拡大防止のため中止
常設展示に伴う展示解説 6	東大阪のあけぼの。(鎌倉・室町時代)	R2. 11. 28 4人
冬季企画展示 「昭和のくらしの知恵」展	昭和時代の東大阪の暮らしを市民から寄贈された民具類を通して振り返りました。小学校3年生の学習内容に沿った展示で、小学校との連携を図りました。	R2. 12. 17~R3. 3. 31 1,047人
冬季企画展示に伴う展示解説	昭和のくらしの知恵。	R3. 1. 9 2人
常設展示に伴う展示解説 7	東大阪のあけぼの。(江戸時代)	R3. 2. 6 4人
常設展示に伴う展示解説 8	東大阪のあけぼの。(明治時代以降)	R3. 2. 27 4人

2) 体験学習等

事業名	内容	実施時期 (参加者)
いなだももを育ててみよう	いなだももは、江戸時代に河内地域で盛んに栽培され、全国的にも知られていました。いなだももの苗木の配布を通して郷土の歴史の理解を深めます。	R2. 5. 3 新型コロナウイルス感 染拡大防止のため中止
春の体験イベント 「染めものと昔あそびを たのしもう」	博物館の自然素材を使って染めものに挑戦するとともに、竹ぼっくりや花の髪飾りを作成し昔あそびを楽しみます。	R2. 5. 6 新型コロナウイルス感 染拡大防止のため中止
夏休みの親子手づくり教室 「日時計とものさしをつくろう」	竹、紙、粘土を使って日時計とものさしを作ってみます。作品の一部は夏休みにロビーで展示します。	R2. 7. 19 新型コロナウイルス感 染拡大防止のため中止
カブトムシ・クワガタなど 昆虫の無料配付	博物館周辺の自然と歴史に触れ、郷土の理解を深めます。	R2. 7. 22 新型コロナウイルス感 染拡大防止のため中止
夏休みの親子体験イベント 「卑弥呼に変身」	豪族の武器や宝物、石の勾玉づくりに挑戦し、衣装に着替えて卑弥呼や古代豪族に変身してみます。	R2. 7. 23 新型コロナウイルス感 染拡大防止のため中止
夏休み自然素材を使って 遊び道具をつくろう	竹や木を使って竹ぼっくりやゴム鉄砲などを手づくりします。	R2. 8. 2 新型コロナウイルス感 染拡大防止のため中止
夏休み考古学者教室 「君も今日からミニ考古学者」	本物の土器や石器に触れてみます。土器の文様を写し取り、復元にチャレンジしていただきます。	R2. 8. 23 新型コロナウイルス感 染拡大防止のため中止
秋の体験イベント 「クリスマスツリーづくり」	博物館周辺にある秋の自然素材を使ったクリスマスツリーを作りました。	R2. 11. 22 6人

事業名	内容	実施時期 (参加者)
年末の体験イベント 「ミニ門松づくり」	秋に採れた稲わらや松ぼっくりを使いミニ門松をつくり、昔の年末行事の一端に触れていただきました。	R2. 12. 20 5人
冬の体験イベント 「節分を楽しもう」	張り子の鬼の面づくりを通して年中行事を楽しんでいただきました。	R3. 1. 17 8人
昭和の体験イベント 「わらぞうりをつくろう」	企画展示に伴う体験イベント。 わらぞうりを通して昔の暮らしを知っていただきます。	R3. 2. 14 2. 21 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
綿くり体験と綿の栽培に挑戦	綿は江戸時代に河内地域で盛んに栽培され、河内木綿として全国的に知られる製品となっていました。秋に収穫した実綿から綿くり機によって種を取り出すとともに、種を持ち帰って栽培します。	R3. 3. 18～ 先着20人
春休み考古学者教室 君も今日からミニ考古学者	古墳探検や本物の土器、石器に触れていただき、土器の文様の写し取りや復元に挑戦していただきました。	R3. 3. 21 8人

3) 史跡ハイキング・講演会・講座等

事業名	内容	実施時期 (参加者)
古墳の定期見学会11 「横小路の古墳を訪ねる」	博物館周辺にある古墳の定期見学会で、地下に眠る埋没古墳を訪ねた後に博物館で出土品を見学します。	R2. 4. 29 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
春季企画展示に伴う講演会 「山畑古墳群の石棺」	春季企画展示に伴う講演会。 成人を対象に展示内容に沿った講演を聴講した上で展示資料を観覧します。 講演会 山畑古墳群の石棺 講師 郷土博物館学芸員 国際博物館の日参加により入館料無料。	R2. 5. 17 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
春の史跡ハイキング 「河内名所図会を歩く」	河内名所図会に記載のある史跡を訪ねてみます。	R2. 5. 24 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
夏季企画展示に伴う講演会 「おもりの話」	春季企画展示に伴う講演会。 成人を対象に展示内容に沿った講演を聴講した上で展示資料を観覧します。 講演会 おもりの話 講師 郷土博物館学芸員	R2. 6. 21 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
博物館土曜講座 「平野・山裾・山腹の文化財」 (会場は埋蔵文化財センター)	成人を対象に博物館学芸員によって郷土歴史をさまざまな観点から学ぶ学習会。 今年度は平野、山裾、山腹の文化財を統一テーマとして検討してみます。 1回目 城跡と寺跡 2回目 ものづくりの現場 菅笠・わたづくり・水車 3回目 東大阪市域の古墳の立地の変遷	1回目 R2. 9. 12 2回目 R2. 9. 19 3回目 R2. 9. 26 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

事業名	内容	実施時期 (参加者)
古墳の定期見学会12 「枚岡の古墳」	枚岡神社周辺にある古墳を見学しました。	R2. 10. 11 6人
特別展示に伴う講演会	特別展示に伴う講演会。 成人を対象に展示内容に沿った講演を聴講した上で展示資料を観覧しました。 講演会 河内名所図会に描かれた東大阪の名所 講師 郷土博物館学芸員	R2. 10. 31 13人
秋の史跡ハイキング 「東高野街道を歩く」	東高野街道沿いの史跡をめぐりました。	R2. 11. 1 7人
冬季企画展示に伴う講演会	冬季企画展示に伴う講演会。 市民を対象に展示内容に沿った講演を聴講した上で展示資料を観覧しました。 講演会 昭和の東大阪のまち工場 講師 工場を記録する会 岡本好行氏	R3. 1. 24 13人
出前講座	歴史講演会 主催 四条リージョンセンター企画運営委員会 演題 東高野街道と四条の文化財 講師 郷土博物館学芸員	R3. 2. 20 12人

4) その他事業

事業名	内容	実施時期 (参加者)
博物館実習生の受け入れ	東大阪市周辺の大学からの依頼に基づき学芸員資格取得を志す学生に対して実習機会を提供し将来的な博物館活動の発展を図ります。 第1期 7月27日～7月31日 受入大学2校 第2期 8月22日～8月27日 受入大学1校 第3期 9月 7日～9月11日 受入大学1校	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
職業体験、仕事の聞き取り 学習の受け入れ	小・中学校の総合的な学習の取組みに連携して、市内各中学校からの依頼に基づき実施します。	申し込み校 なし
博物館収蔵資料の貸し出し	実物資料や写真資料の貸し出しを行いました。	①公共機関 実物 4件 17点 写真 5件 17点 ②出版社 写真 36件 40点

5) 自主事業

○はくぶつかんまつり

日程 令和2年10月4日

内容 古代衣装を着て卑弥呼に変身したり、自然な素材で遊び道具をつくったり、大人から子どもまで楽しめる事業としています。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止、歴史すごろくの作成に変更し、令和3年度に販売予定。

○鴻池新田会所

市民の方々に郷土の歴史文化に関心や興味を持っていただけるよう、鴻池新田会所の建物群や庭園を公開しました。また会所の特性を有効に活用し展示や体験学習などを行い、史跡ハイキングや歴史講演会などを通じて文化的向上心の普及啓発を目指しました。さらに新田開発に関する資料収集や民具等の保存、管理を適切に行い、地域文化により広く親しんでいただく機会を設けるため展示や体験学習の場として利活用しました。

1) 展示

事業名	内容	実施時期 (参加者)
オープンエア ミュージアム事業	国史跡重要文化財に指定されている建造物とその附帯施設、鴻池家から寄贈された民具類を一般公開し、鴻池新田会所に関連する歴史学習の場を提供しています。	R2. 4. 1～R3. 3. 31 3,871人 新型コロナウイルス感染拡大防止のため4. 1～5. 22まで臨時休館
企画展示 「菖蒲の節句」	菖蒲の節句にちなみ、鴻池家寄贈の資料から選定して展示します。	R2. 4. 28～5. 5 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
企画展示 「昭和レトロな燐寸箱」	市民の方が所有されている昭和初期の広告マッチ箱などを展示します。	R2. 6. 13～7. 12 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
企画展示 「七夕飾り」	鴻池家寄贈資料から当時使用していた民具を展示しました。	R2. 6. 27～7. 7 68人
パネル展 「大和川と淀川を学ぼう」	会所とその周辺地域が寝屋川を介し、大和川と淀川に深く関わってきた地理や歴史を解説するパネル展示を米蔵で行いました。小学4年生には、学習する大和川と淀川の改修工事について解説しました。	R2. 11. 5～12. 4 770人
鴻池家寄贈民具展 「むかしの道具いろいろ」	小学3年生向けの学習内容に合わせた約50点の民具資料の展示を乾蔵で行いました。	R3. 1. 13～2. 28 763人

2) 体験学習

事業名	内容	実施時期 (参加者)
むかししごとのワークショップ 「玉ねぎ染め」	玉ねぎの皮を使って染液を作り、化学反応によってシャツを染める。	R2. 10. 25 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
むかししごとのワークショップ 「藍染チャレンジ」	藍の乾燥葉から染液を作り、化学反応を楽しみながらハンカチを染めました。	R2. 10. 25 32人
むかししごとのワークショップ 「木工の匠」	小刀や鉋の使い方を学びながら箸づくりを行いました。	R2. 11. 8 28人

事業名	内容	実施時期 (参加者)
むかししごとのワークショップ 「綿しごと」	会所で収穫した綿を使い、糸車を使って伝統的な方法で糸を紡ぎました。 「関西文化の日」のため入場無料	R2. 11. 14～15 220人
むかししごとのワークショップ 「正月かざり」(子ども向け) 「正月かざり」(大人向け)	子ども向けにはペーパーファイアを使ってしめ縄づくりに挑戦しました。 大人向けには昔ながらの藁を編んで本格的なしめ縄をつくり、会所で採れた松葉などの自然素材を飾りつけしました。	R2. 12. 5 45人 R2. 12. 6 25人
むかししごとのワークショップ 「餅つき」	会所のかまどで米を蒸し、杵と石臼を使って昔ながらの餅つきを体験します。	R2. 12. 13 新型コロナウイルス 感染拡大防止のため 中止

3) 史跡ハイキング・講演会・講座等

事業名	内容	実施時期 (参加者)
近世史講座(全5回)	江戸時代の喜里川村、四条村、池島村、六万寺村、横小路村を題材とします。	R2. 5. 14～6. 11 新型コロナウイルス 感染拡大防止のため 中止
史跡ハイキング 「新開地の痕跡を探る」 荒本～鴻池新田	かつての新開地の痕跡を探しながら荒本、古箕輪を通り、鴻池新田会所を目指します。	R2. 5. 22 新型コロナウイルス 感染拡大防止のため 中止
リモート講演会 「寝屋川と新開地」	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点に立ち、会所学芸員によるZOOMを使ったリモート講演会に変更。寝屋川の変化を中心に新開地の成り立ちから消滅までの過程を紹介しました。	R2. 7. 5 34人
リモート講演会 「淀川の河川漁業と 川漁師の世界」	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点に立ち、会所学芸員によるZOOMを使ったリモート講演会に変更。昭和から平成にかけての川漁師の世界を紹介しました。	R2. 7. 26 26人
史跡ハイキング 「まぼろしの大和川付け 替え」	大和川付け替えに失敗した和気清麻呂による工事箇所を東部市場駅前から天王寺にかけて歩く。	R2. 9. 27 新型コロナウイルス 感染拡大防止のため 中止
古文書講座入門編 (全5回)	河内屋南新田、深野南新田の古文書をテキストにくずし字解説の基礎を学びました。	R2. 10. 1～10. 29 延べ19人
歴史講演会 「大坂からの伊勢参宮」	鴻池家の奉公人が記した道中筆記をもとに、江戸時代における大坂からの伊勢参宮を紹介しました。	R2. 10. 4 20人
歴史講演会 「おかげ参り状況下の 東大阪」	伊勢へ向かった東大阪の人、踊りが流行った東大阪の村、市内に建てられた石造物を取り上げました。	R2. 10. 18 19人
史跡ハイキング 「街道をゆく 暗越奈良 街道(2)」枚岡～布施	枚岡駅を起点に暗越奈良街道を西へ進み、松原宿や新家村、御厨村を抜けて深江を目指しました。	R2. 11. 1 20人

事業名	内容	実施時期 (参加者)
古文書講座初級編 (全5回)	江戸時代の刊本をテキストにかな文字を習得しました。	R2. 11. 5～12. 3 延べ17人
史跡ハイキング 「新開地の痕跡を探る」 長田～鴻池新田	かつての新開地の痕跡を探しながら長田、川俣、稲田を通り鴻池新田会所を目指しました。	R2. 11. 10 19人

4) 自主事業等

○古文書講座中級編 (年間講座)

日程 令和2年4月～令和3年3月 (全44回)

※新型コロナウイルス感染拡大防止により20回中止。

参加者には中止期間中に自宅学習用のテキストを配付しました。

参加者 延べ273人

会場 埋蔵文化財センター

○超入門植木剪定講座

日程 令和2年11月25日～27日

内容 正月を前に自宅の植木を自分で何とかしたいという剪定未経験者向け講座。会所の生垣や低木を材料として、はさみやトリマーなどの剪定道具の使い方を実習しました。

参加者 延べ14人

○お茶会

日程 令和2年5月3日

内容 本屋座敷や庭園で、江戸時代を代表する池泉回遊式庭園を眺めながら茶会を催す。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

○伝統芸能鑑賞会 「南京玉すだれ」

日程 令和2年5月6日

内容 南京玉すだれの実演と体験会。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

○伝統芸能鑑賞会 「鴻池新田会所寄席」

日程 令和2年11月3日

内容 素人寄席の「天満天神の会」による落語を楽しんでいただきました。

参加者 35人

○蓄音機コンサート

日程 令和2年5月17日

内容 珍しい蓄音機によるSPレコードの鑑賞会。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

○鴻池ジャズストリート

日程 令和2年10月25日

内容 プロプレイヤーによるジャズコンサート。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

○鴻池新田会所コスプレフェスタ

日程 令和2年4月18日、19日、5月10日、6月7日

内容 コスプレ無料体験コーナーあり。一般のお客様向けにも衣装を用意。
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

○くちなし染め体験学習

日程 令和3年3月27日

内容 会所で採れたくちなしの実を使ってシャツを染めました。

参加者 26人

○東大阪市立埋蔵文化財センター

市内の遺跡や古墳から出土した土器などの調査、整理、保存、展示に加え、古代の生活を実際に見て、触れて、作ることができる体験型の学習をする施設です。

また、歴史を学ぶ講演会など市の文化財保護行政と連携、協力を図りながら市民文化の向上に努めており、収蔵品展や講座を開催しています。

1) 展示

事業名	内容	実施時期 (観覧者)
収蔵品展 「弥生人の美」展	埋蔵文化財センターに収蔵されている資料のうち、弥生時代の遺跡からみつかった道具やアクセサリなどをもとに、弥生人の優れた技や美意識などをテーマに展示をしました。	R2. 4. 1～11. 3 大人1, 129人 小人 654人
収蔵品展 「古墳人の美」展	埋蔵文化財センターに収蔵されている資料のうち、古墳時代の遺跡からみつかった道具やアクセサリなどをもとに、古墳人の優れた技や美意識などをテーマに展示をしました。	R2. 11. 10～R3. 3. 26 大人1, 169人 小人 812人

2) 部屋の借り受けによる講座

事業名	内容	実施時期 (観覧者)
古文書講座中級編 (鴻池新田会所主催)	視聴覚室を借り受けて開催し、多種多様な古文書を読みこなしました。	R2. 10～R3. 3 (全24回) 延べ273人

3) 蔵書の貸し出し

事業名	内容	
蔵書の貸し出し	当センターの蔵書を市民に貸し出しました。	貸出し件数 1件 貸出し冊数 2冊

(4) 文化芸術活動等を推進する施設の管理運営事業

○東大阪市民美術センター利用状況

(令和2年4月1日～令和2年9月30日)

開館日数 112 日

令和2年4月1日～5月22日、新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館

(人)

区分	時間帯	4月		5月		6月		7月		8月		9月		稼働率 (%)	合計							
		市内	有料	市外	有料	市内	有料	市外	有料	市内	有料	市外	有料		市内	有料	市外	有料				
第1展示室	9～17					1			15			26			24			58.9	66	0	0	0
	17～19																	0	0	0	0	0
	19～21																	0	0	0	0	0
第2展示室	9～17					1			21			26			24			64.3	72	0	0	0
	17～19																	0	0	0	0	0
	19～21																	0	0	0	0	0
第3展示室	9～17							7			15			26			24	64.3	72	0	0	0
	17～19																	0	0	0	0	0
	19～21																	0	0	0	0	0
会議室	9～17							1			5							5.4	6	0	0	0
	9～12										1			1				2.7	3	0	0	0
	13～17										4			6			4	12.5	14	0	0	0
	18～21																	0	0	0	0	0
和室	9～17							1			7						13	18.8	21	0	0	0
	9～12																	0	0	0	0	0
	13～17																	0	0	0	0	0
	18～21																	0	0	0	0	0
茶室	9～17																	0	0	0	0	0
	9～12																	0	0	0	0	0
	13～17																	0	0	0	0	0
	18～21																	0	0	0	0	0
施設使用料収入(円)	161,250		0		365,900		0		0		0						527,150					
入場料収入(円)	0		0		0		0		38,000		14,000						52,000					
入館者数(人)	4		94		760		1,140		930		2,006						4,934					
前年度入館者数(人)	3,952		4,800		4,851		4,318		4,663		9,812						32,396					

○東大阪市立児童文化スポーツセンター利用状況

(令和2年4月1日～令和2年9月30日)

令和2年4月1日～5月22日、新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館

①プラネタリウム

季節ごとにテーマを変え、子どもたちが宇宙や星に関心を持てるような番組や学校園など団体向けの各学年に応じた学習番組を企画し投影しました。

	稼働日数	有料観覧者数	無料観覧者数	合計	備考
令和2年度	104日 休館・休止79日	2,855人	506人	3,361人	1日平均観覧者 約32人
令和元年度	260日 休館・休止106日	33,935人	7,135人	41,070人	1日平均観覧者 約158人

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大予防対策を講じての観覧者です。

②常設展示室

言葉では理解しにくい科学の原理や法則を、「見て、触れて、感じて、学ぶ」など、展示物を通じて子ども自身はもとより、親子と一緒に楽しみながら科学について興味、関心を深めてもらう場を提供しました。

	稼働日数	有料観覧者数	無料観覧者数	合計	備考
令和2年度	104日 休館・休止79日	3,365人	808人	4,173人	1日平均観覧者 約40人
令和元年度	260日 休館・休止106日	47,301人	11,130人	58,431人	1日平均観覧者 約225人

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大予防対策を講じての観覧者です。

③スポーツホール

子どもたちがいろんな遊具を使って「遊び」を創り出すことで、運動の楽しさと喜びを味わい、また集団で遊ぶことによりコミュニケーション能力の向上やリーダーシップの育成など、健全な児童の育成に努めました。

	稼働日数	有料使用者数	無料使用者数	合計	備考
令和2年度	104日 休館・休止79日	3,788人	1,656人	5,444人	1日平均使用者 約52人
令和元年度	260日 休館・休止106日	112,315人	31,403人	143,718人	1日平均使用者 約553人

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大予防対策を講じての観覧者です。

④多目的文化ホール

日頃学校園では鑑賞する機会の少ない優れた児童演劇や音楽、映画の鑑賞、各種教室での活動成果の発表の場を提供するなど、さまざまな文化に触れることで感性豊かな子どもに育つよう、その環境づくりに取り組みました。

	稼動日数	事業	貸館	合計	備考
令和2年度	104日	1,245人	58人	1,303人	1日平均使用者 約13人
令和元年度	180日	16,864人	2,143人	19,007人	1日平均利用者 約106人

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大予防対策を講じての観覧者です。

⑤観覧料等徴収状況

	プラネタリウム	常設展示室	スポーツホール	多目的文化ホール	参加費等雑入	合計
令和2年度	760,900円	707,100円	378,800円	42,000円	233,970円	2,122,770円
令和元年度	6,817,380円	8,589,500円	10,872,120円	401,450円	8,409,009円	35,089,459円

○東大阪市立郷土博物館利用状況（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

令和2年4月1日～5月22日、新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館

(単位：人)

摘要	免除(無料)観覧者				有料観覧者								観覧者 総合計 (5) (1)+(4)	出前等 館外 参加者 (6)	ハイキ ンズ等 参加者 (7)	開館 日数		
	一般	学生	小人	免除 観覧者 合計 (1)	個人				団体								有料 観覧者 合計 (4) (2)+(3)	観覧料 収入
					一般	学生	小人	小計 (2)	一般	学生	小人	小計 (3)						
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
5月	16	0	30	46	45	0	4	49	0	0	0	49	2,330	95	0	0	8	
6月	36	0	38	74	95	2	8	105	0	0	0	105	4,970	179	0	0	25	
7月	30	3	18	51	73	0	6	79	0	0	0	79	3,770	130	0	0	27	
8月	23	2	34	59	85	1	12	98	0	0	0	98	4,520	157	0	0	26	
9月	38	0	21	59	70	1	4	75	37	0	0	112	7,920	171	0	0	18	
10月	64	1	34	99	105	4	3	112	0	0	0	112	10,790	211	0	6	27	
11月	98	1	57	156	123	6	6	135	0	0	0	135	12,780	291	0	7	24	
12月	39	0	23	62	48	5	9	62	0	0	0	62	4,080	124	0	0	16	
1月	56	0	180	236	79	5	16	100	0	0	0	100	4,420	336	0	0	24	
2月	28	0	101	129	144	1	33	178	0	0	0	178	7,890	307	12	0	22	
3月	44	0	175	219	90	4	18	112	0	0	0	112	4,980	331	0	0	26	
合計	472	7	711	1,190	957	29	119	1,105	37	0	0	37	68,450	2,332	12	13	243	
前年度	1,008	92	1,853	3,033	1,152	107	229	1,488	62	125	33	220	86,090	4,741	299	36	264	

○鴻池新田会所利用状況（令和2年4月1日～令和3年3月31日）
 令和2年4月1日～5月22日、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館

(1) 観覧 (単位：人)

摘要 月	免除(無料)観覧者						有料観覧者						観覧者 総合計 (5) (1)+(4)	開館 日数	
	個人			団体			個人			団体					観覧料 収入 (1)+(4)
	大人	小人	件	大人	小人	件	大人	小人	件	大人	小人	小計 (3)			
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	13	6	0	0	0	19	34	2	36	0	0	0	36	10,600	55
6月	31	16	0	0	0	47	109	3	112	0	0	0	112	33,300	159
7月	46	9	0	0	0	55	112	1	113	0	0	0	113	33,800	168
8月	9	12	0	0	0	21	86	9	95	0	0	0	95	27,600	116
9月	15	11	0	0	0	26	145	3	148	1	34	0	182	52,600	208
10月	72	15	0	0	0	87	234	12	246	0	0	0	246	72,600	333
11月	253	51	0	0	0	304	299	18	317	2	74	0	391	111,800	695
12月	44	36	1	6	109	195	153	2	155	0	0	0	155	46,300	350
1月	59	6	7	31	430	526	62	3	65	0	0	0	65	19,200	591
2月	23	1	11	54	692	770	180	13	193	0	0	0	193	56,600	963
3月	76	17	0	0	0	93	105	3	108	1	32	0	140	40,100	233
合計	641	180	19	91	1,231	2,143	1,519	69	1,588	4	140	0	1,728	504,500	3,871
前年度	2,344	410	31	256	2,124	5,134	2,646	67	2,713	24	813	0	3,526	1,010,450	8,660

○鴻池新田会所利用状況（令和2年4月1日～令和3年3月31日）
 令和2年4月1日～5月22日、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館

(単位：人)

(2) 施設利用

摘要	免除施設使用者			有料施設使用者			施設使用者 合計 (8) (6)+(7)	施設使用料 収入	開館 日数
	件	大人	小人	小計 (6)	件	大人			
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0日
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	8日
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	25日
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	27日
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	26日
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	26日
10月	0	0	0	0	3	13	13	9,100	27日
11月	0	0	0	0	16	54	54	56,400	24日
12月	0	0	0	0	7	32	32	41,700	24日
1月	0	0	0	0	1	2	2	3,800	24日
2月	0	0	0	0	11	40	40	44,200	22日
3月	0	0	0	0	7	32	32	28,800	26日
合計	0	0	0	0	45	173	173	184,000	259日
前年度	0	0	0	0	207	1,014	1,014	985,500	279日

○東大阪市立埋蔵文化財センター利用状況(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

令和2年4月1日～5月22日、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館

(単位：人)

摘要	観覧者							観覧者 総合計 (3) (1)+(2)	出張等 (出前 授業等)	体験学習 人数	ボラン ティア 参加人数	開館 日数
	個人			団体			小計 (2)					
	大人	小人	小計 (1)	件	大人	小人						
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0日	
5月	45	22	67	0	0	0	67	0	0	4	8日	
6月	155	69	224	0	0	0	224	0	96	11	25日	
7月	132	85	217	0	0	0	217	0	102	18	27日	
8月	200	160	360	1	5	8	373	0	174	22	26日	
9月	183	148	331	2	119	10	460	0	207	22	26日	
10月	212	123	335	2	51	0	386	0	163	29	27日	
11月	231	151	382	4	51	0	433	0	210	22	24日	
12月	210	156	366	5	63	0	429	0	184	29	24日	
1月	138	97	235	5	51	27	313	0	140	13	24日	
2月	186	109	295	5	69	0	364	0	181	20	22日	
3月	246	245	491	6	73	146	710	0	494	39	26日	
合計	1,938	1,365	3,303	30	482	191	3,976	0	1,951	234	259日	
前年度	4,379	3,685	8,064	147	1,345	1,635	11,044	0	8,431	471	279日	

3. 庶務事項

(1) 理事会に関する事項

会議	開催年月日	議案番号	議案	結果
令和2年度 第1回 理事会	令和2年5月29日 (理事及び監事全員 による書面表決)	議案第1号	公益財団法人東大阪市文化振興協会令和2年度第1回評議員会招集の件	原案可決
		議案第2号	公益財団法人東大阪市文化振興協会令和元年度事業報告案承認の件	原案承認
		議案第3号	公益財団法人東大阪市文化振興協会令和元年度決算報告案承認の件	原案承認
令和2年度 第2回 理事会	令和2年6月22日 (理事及び監事全員 による書面表決)	議案第4号	公益財団法人東大阪市文化振興協会代表理事及び業務執行理事の選定並びに事務局長の承認の件	原案可決 及び承認
令和2年度 第3回 理事会	令和2年9月15日	議案第5号	公益財団法人東大阪市文化振興協会令和2年度第2回評議員会招集の件	原案可決
		議案第6号	公益財団法人東大阪市文化振興協会令和2年度補正予算案承認の件	原案承認
		報告事項	代表理事及び業務執行理事の職務の執行状況の報告	
令和2年度 第4回 理事会	令和2年11月11日 (理事及び監事全員 による書面表決)	議案第7号	公益財団法人東大阪市文化振興協会令和2年度第3回評議員会招集の件	原案可決
令和2年度 第5回 理事会	令和3年3月16日	議案第8号	公益財団法人東大阪市文化振興協会令和2年度第4回評議員会招集の件	原案可決
		議案第9号	公益財団法人東大阪市文化振興協会令和2年度固定資産譲渡承認の件	保留 (令和3年 5月26日 理事会で 取り下げ 承認)
		議案第10号	公益財団法人東大阪市文化振興協会令和2年度補正予算案承認の件	原案承認
		議案第11号	公益財団法人東大阪市文化振興協会令和3年度事業計画案承認の件	原案承認
		議案第12号	公益財団法人東大阪市文化振興協会令和3年度収支予算案承認の件	原案承認
		報告事項	代表理事及び業務執行理事の職務の執行状況の報告	

(2) 評議員会に関する事項

会 議	開催年月日	議案番号	議 案	結 果
令和2年度 第1回 評議員会	令和2年6月22日 (評議員全員による 書面表決)	議案第1号	公益財団法人東大阪市文化振興協会理事選任案の件	原案可決
		議案第2号	公益財団法人東大阪市文化振興協会監事選任案の件	原案可決
		議案第3号	公益財団法人東大阪市文化振興協会評議員選任案の件	原案可決
		議案第4号	公益財団法人東大阪市文化振興協会令和元年度決算報告案承認の件	原案承認
		報告第1号	公益財団法人東大阪市文化振興協会令和元年度事業報告の件	了承
令和2年度 第2回 評議員会	令和2年9月25日	報告第2号	公益財団法人東大阪市文化振興協会令和2年度補正予算の件	了承
令和2年度 第3回 評議員会	令和2年11月16日 (評議員全員による 書面表決)	議案第5号	公益財団法人東大阪市文化振興協会評議員選任案の件	原案可決
令和2年度 第4回 評議員会	令和3年3月23日	報告第3号	公益財団法人東大阪市文化振興協会令和2年度補正予算の件	了承
		報告第4号	公益財団法人東大阪市文化振興協会令和3年度事業計画の件	了承
		報告第5号	公益財団法人東大阪市文化振興協会令和3年度収支予算の件	了承

(3) 監査に関する事項

種類	監査年月日	監査内容	指摘事項
決算監査	令和2年5月29日	令和元年度決算について承認	特になし
定例監査	令和2年7月27日	令和2年4月、5月、6月分の財産の状況及び業務執行について承認	特になし
定例監査	令和2年10月28日	令和2年7月、8月、9月分の財産の状況及び業務執行について承認	特になし
定例監査	令和3年1月29日	令和2年10月、11月、12月分の財産の状況及び業務執行について承認	特になし

(4) 役員及び評議員名簿

① 役員

(令和3年3月31日現在)

役員名	氏名	摘要
理事長	杉山 惠三	
常務理事	加志 保	
理事	大西 由起子	
理事	木積 一元	
理事	稲田 晃祥	
理事	平本 善憲	
理事	浅田 富生	
監事	樋口 秀和	
監事	高岡 稔	

② 評議員

(令和3年3月31日現在)

	氏名	摘要
評議員	中川 幾郎	
評議員	加茂 守一	
評議員	岩井 ゆき子	
評議員	浜田 全真	
評議員	今西 博嗣	
評議員	的場 富喜子	
評議員	弓手 宏亮	
評議員	阪上 義治	

(5) 協会職員の構成

令和3年3月31日現在

(単位：人)

区分	常務理事 (事務局長兼務)	課長	館長 所長	総括主幹 副館長 副所長 施設長	主任	課員	非常勤	臨時職員	合計
総務課	事務局長	1				3			5
文化財施設課		1	(兼務1) (事取1)	1	3	2	1	1	9
郷土博物館			(兼務1)	1	1	1			3
(うち文化財専門)					(1)				(1)
鴻池新田会所		1	(事取1)		2		1		4
(うち文化財専門)					(2)				(2)
埋蔵文化財センター						1		1	2
合計	1	2		1	3	5	1	1	14

注) 鴻池新田会所所長は事務取扱及び郷土博物館館長は兼務のため職員構成合計から除く。

(6) その他

○事業報告の附属明細書作成について

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定されている事業報告の附属明細書は、本事業報告に関してその内容を補足すべき重要な事項はありませんでしたので作成していません。